

令和7年度法人事業所間合同防災訓練を実施しました

令和8年3月11日

仙台市若林障害者福祉センター

令和8年3月11日（水）、令和7年度社会福祉法人仙台市障害者福祉協会「法人事業所間合同防災訓練」を実施しました。

この法人事業所間合同防災訓練では、大規模災害の発生に備えて災害時における職員行動マニュアルに基づく連絡体制の確認及び停電時等において必要電源が迅速に確保できるよう自家用発電機の操作訓練の他、仙台市防災用 IP 無線を使用した各事業所拠点と通信訓練を実施しました。

今年は、東日本大震災から 15 年目にあたる節目の年でもあり、各職員の防災意識を高めるための訓練にもなりました。

自家用発電機は、より多くの職員が操作できるよう交代で始動を行いました。参加した職員からは「常設の非常用自家発電装置の操作方法も理解したい」などの意見も上がり、次年度避難訓練時等に取り組んでいきたいと思えます。

今後も、防災に関する様々な訓練を継続的に実施し、大規模災害に備えた職員の準備意識を高め、安心・安全な施設運営に取り組んでまいりたいと思えます。

